

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに競技注意事項により実施する。

2. 練習場について

本競技場の利用時間は次の通りとする。

～13:00	有料。個人で申し込んで利用できます。高校生以下無料。
13:00～14:00	全面使用禁止（大会準備のため）。
14:00～15:30	全面開放。大会申込者は自由に使用できます。
15:30～競技終了	一部開放（バックストレートのみ使用可能）。用器具の使用は不可。

② 室内通路は使用できない。

3. 招集時間について

① 競技開始15分前に室内通路にて行う。

② 棄権する選手は所定の用紙に記入のうえ、競技者係にとどけること。

4. 招集方法について

① 招集所は室内通路で行う。

② 招集完了時刻に競技者係は 腰ゼッケン配布、及び結着状態を確認して最終コールを完了する。完了後、競技者係の指示、誘導に従う。出場者以外の招集所への立入及び代理人による招集は認めない。但し、事情があるときの届出の際は、代理人の立入を認める。

③ 招集におくれた者は棄権とみなして出場を認めない。

④ 携帯電話や通信機器（通信機能のあるスマートウォッチを含む）、および音楽再生機器等は、持ち込めない。（競技規則 TR6.3.2）

5. 競技について

① 通年アスリートビブスを折り曲げずに胸と背につける。

② 競技者は、腰ナンバー標識をランニングパンツ右側上部の後方につけること。腰ナンバー標識は粘着性のものを競技者係が配付する。使用後は各自で廃棄すること。

③ 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。（TR16.8）

④ スタート時における不適切行為（TR16.5）発生時は、責任ある競技者に対し警告を与える。それでもなお、不適切行為に該当する行為により注意を受けた競技者については、当該種目において失格とすること

がある。※小学生の部は同じ競技者が2回不正スタートをした時には、その競技者を失格とする。

- ⑤ 事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分のレーン(曲走路)を走ること。
- ⑥ 計時は、原則として電気計時(写真判定による1/100秒)とする。(競技規則TR19.23)
- ⑦ 抗議は、競技規則TR8によって定められた時間内に各チームの監督者が行うこと。なお抗議受付窓口は競技場大会本部に設けるので、係員に申し出ること。この裁定に不服の場合は預託金(2万円)を添え、担当総務員を通じて審判長に文書で申し出ること。(TR8.7)
- ⑧ 本部前の通行は禁止する。
- ⑨ 競技用靴のスパイクのピンの長さは9mm以下とする。
- ⑩ 競技用靴については、WAシューズ規定を適用する。

シューズリスト



※小学生には適用しない。

5. その他

- ① 横断幕・のぼりの設置場所は、メイン・サイド・バックスタンドとも、最上段の手すり、またはフェンスとする。設置の際は通行の妨げにならないよう十分配慮すること。
- ② 参加チームとも、選手の健康管理と事故防止には十分配慮すること。
- ③ 場内でのマナーを徹底すること。
- ④ 本部前、メインスタンド下の通路は、関係者以外立ち入り禁止とする。
- ⑤ 選手の付き添いは、競技場内へは立ち入りを認めない。
- ⑥ トラック競技においては競技種目並びに出場選手紹介のアナウンスがあり次第応援を自粛する。
- ⑦ メインスタンド内において、出入り口付近、通路、最前列の手すり付近に立って応援することは禁止する。またサイド・バックスタンドから競技場内に降りての応援も厳に慎む。競技進行の妨げになるような応援は慎むこと。
- ⑧ 競技場内に降りての写真撮影(卒業アルバム用も含む)は、大会本部に申し出て許可を得た場合以外は禁止する。撮影者は、許可を得ていることが明確にわかるような証を身に付けること。
- ⑨ ゴミは各チーム持ち帰りを原則とする。